

第26回

社会言語科学大会

Program of the 26th Biannual Meeting of the Japanese Association of Sociolinguistic Sciences

2010/9/4-5

日時:2010年9月4日(土)/5日(日) 受付開始:9:30
 場所:大阪大学(豊中キャンパス)〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1

交通 :阪急電鉄宝塚線「石橋」駅(特急・急行停車)下車、東へ徒歩約20分
 大阪モノレール「柴原」駅下車、徒歩約7~15分

参加費(大会論文集1冊込) :4,000円/会員 5,000円/非会員 4,000円/非会員学生 [事前申込み(割引)の期限等につきましてはホームページをご覧ください]
 問い合わせ先 :社会言語科学会研究大会委員会 E-mail: jass-desk@bunken.co.jp http://www.wdc-jp.com/jass/26/

9:30-		9月4日(土)			
		受付 [共通教育管理講義棟B棟1F入口付近]			
10:00-10:30	口頭発表	<セッション1> [B107] 司会:中野 敦(国際文化フォーラム) ・ものの受け渡しを可能にする相互行為的条件 高田 明, 嶋田 容子(京都大学)	<セッション2> [B108] 司会:高木 千恵(関西大学) ・化粧品広告ディスコースにおける情報の伝達様式について 臧 薇(九州大学)	<セッション3> [B207] 司会:増田 将伸(甲子園大学) ・ターン開始要素に関する研究(2) 平本 毅(立命館大学)	<セッション4> [B208] 司会:本田 明子(立命館アジア太平洋大学) ・若者ことばにおけるぼかし表現 陳 一吟(九州大学)
10:35-11:05		・どのようにして、なぜ、二人で一つの物語を共創できるのか 植野 貴志子, 井出 祥子(日本女子大学)	・継承語教育を考える 高橋 朋子(大阪大学)	・多人数会話におけるturnの割り込みについての考察 劉 佳璐(名古屋大学)	・携帯メールにおける会話終結部の定形化 久保田 ひろい(千葉大学/日本学術振興会)
11:10-11:40		・課題解決型話し合いにおける多人数参加者の相互行為 星野 祐子(お茶の水女子大学)	・近代和製漢語における中国古典からの転用語に関する研究 王 燦娟(九州大学)	・言いさし文とモダリティ 林 茜茜(杏林大学)	・日本人女性の出産体験談における恩恵補助動詞「~てくれる・もらう」の直接的/間接的指標的意味 岡本 多香子(日本女子大学)
11:45-12:15		・社説におけるハズワナイ文とハズガナイ文の研究 大水 利之(杏林大学)	・日本と中国におけるクレーム交渉の談話の対照研究 胡 敏男(九州大学)	・語りにおける言いきり 杜 長俊(筑波大学)	
13:20-13:30	開催校ご挨拶 [共通教育管理講義棟 B棟 1階大講義室]				
13:30-15:00	招待講演 [共通教育管理講義棟 B棟 1階大講義室] 異文化間教育学の成立過程と存在意義について —その学際性に焦点を当てながら— 講演者:佐藤 郡衛(東京学芸大学教授・副学長) 司会:野山 広(国立国語研究所)				
15:10-16:25	ポスター発表	<セッション1> [言語文化研究科棟2階 大会議室] ・日本語の雑談における報告の聞き手が開始する問題解決の連鎖 高井 美穂(大阪大学)	・登場人物になりきる発話の繰り返しと連鎖の構造 山本 真理(北海道大学)	・異なる媒体における「QA」の文体的特徴 田中 弥生(国立国語研究所)	他 計12件
16:35-17:05	口頭発表	<セッション5> [B107] 司会:須藤 潤(立命館アジア太平洋大学) ・グループホームでの介護者間の身体表現を産み出す環境 細馬 宏通, 中村 好孝, 城 綾実(滋賀県立大学), 吉村 雅樹(京都工芸繊維大学)	<セッション6> [B108] 司会:筒井 佐代(大阪大学) ・上方向空間表現の意味拡張に見る認知の相違 巖 馥(大阪大学)	<セッション7> [B207] 司会:小西 いずみ(広島大学) ・語末位置における有聲性の「不完全中和 (incomplete neutralization)」に関する一考察 松井 真雪(広島大学)	<セッション8> [B208] 司会:西尾 純二(大阪府立大学) ・行為の授受表現による人間関係の距離の維持と親密性表示の両立 横倉 真弥(名古屋大学)
17:10-17:40		・日本語会話における視線の機能再訪 中村 香苗(淡江大学)	・言語を社会知と看做すとはどういうことか 吉川 正人(慶應義塾大学/日本学術振興会)	・地域社会における共通語化の実態 阿部 貴人(国立国語研究所)	・謝罪表現の日中対照研究 紀 偉(青島農業大学)
18:00-	懇親会 [学生交流棟1F カフェ&レストラン「宙(Sora)」]				

9:30-		9月5日(日)			
		受付 [共通教育管理講義棟B棟1F入口付近]			
10:00-12:20	ワークショップ	ワークショップ1 [B107] ・精神障害とコミュニケーション—会話場面から見えてくるもの— 企画者・話題提供者:榎本 美香(東京工科大学) 話題提供者:串田 秀也(大阪教育大学), 小谷 泉(筑波大学/社会福祉法人木犀会ケアステーションコナン), 松嶋 健(京都大学)	ワークショップ2 [B206] ・言語的均質性の彼方に—国語に消されたことばとの出会い— 企画責任者:松尾 慎(東京女子大学) 参加者:ハインリッヒ, パトリック(獨協大学), 下地理 則(群馬県立女子大学), 岡 典栄(一橋大学), オストハイダ, テーヤ(関西学院大学), 浜田 麻里(京都教育大学), 岩田 一成(広島市立大学), 布尾 勝一郎(海外技術者研修協会)	ワークショップ3 [B207] ・日本語談話の発想と表現 企画責任者:沖 裕子(信州大学) 参加者:姜 錫祐(カトリック大学/韓国), 趙 華敏(北京大学/中国), 西尾 純二(大阪府立大学)	ワークショップ4 [B208] ・東アジアの言語使用からみた対人関係調整上の志向性 一日・中・韓・モンゴルの「ほめ/けなし」場面を中心に— 企画責任者:金 庚芬(明星大学) 参加者:関崎 博紀(筑波大学), 塔 娜(内モンゴ師範大学), 陳 臻渝(中国国立華僑大学)
14:00-15:15		ポスター発表	<セッション2> [言語文化研究科棟2階 大会議室] ・対人コミュニケーションの現場におけるフットイングの役割についての一考察 中原 京子(大阪大学)	・生活場面が必要となる日本語書きことばデータに対するコミュニケーション機能の付与 吉田 さち, 野原 ゆかり, 森 篤嗣, 宇佐美 洋(国立国語研究所)	・立命館日本語会話コーパス:話者, 文法, 音声, 非言語情報付きコーパス 田中 良, 波多江 優子, 加藤 理恵(立命館大学)
15:25-15:55	口頭発表	<セッション9> [B107] 司会:阿部 新(名古屋外国語大学) ・日本人英語学習者の理由表明能力の発達 山本 綾(豊橋技術科学大学)	<セッション10> [B207] 司会:松尾 慎(東京女子大学) ・“Do you have a girlfriend?” 榎本 剛士(芝浦工業大学)	<セッション11> [B208] 司会:岩田 一成(広島市立大学) ・日本語談話環境とストラテジー 吉田 睦(筑波大学)	
16:00-16:30		・英語能力に対する自己診断アンケート結果, 標準化テスト結果及び語彙サイズの相関 高橋 幸, 細越 響子(京都大学), 井ノ上 憲司(長崎大学)	・乳児—養育者間, 乳児—兄弟間のインタラクションにおける発声の重複 嶋田 容子, 高田 明(京都大学)	・待遇行動の構造とはなにか 稲垣 亮子(愛知淑徳大学)	